

第37回
企画展

横穴墓や木舟城から見る 福岡町の歴史

2025年

10月4日(土)
~11月30日(日)

開館時間 午前9時~午後4時半(入館は4時まで)

休館日 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌平日

入館料 一般・大学生 300円
中学生以下 150円
20名以上団体割引
※土日・祝日は中学生以下無料



「木舟城跡」

対談式
ギャラリートークを
特別開催

国宝キトラ古墳
壁画写真
「四神」と「天文図」
を同時展示

「城ヶ平横穴古墳」

高岡市福岡歴史民俗資料館

〒939-0143 高岡市福岡町下向田15 TEL・FAX 0766-64-5602

主催 高岡市・高岡市教育委員会・高岡市福岡歴史民俗資料館

協力 文化庁・奈良文化財研究所・富山県埋蔵文化財センター

明治41年に発掘された県指定史跡「^{じょうが ひらよこあな}城ヶ平横穴古墳群」をはじめとして、福岡町では、古くから遺跡の発掘について注目されていました。平成5年以降、能越自動車道建設事業に伴う発掘調査や木舟城跡範囲確認調査によって、木舟城とその城下町の実態が明らかになりました。

本展示では、福岡町の歴史を特徴づける横穴墓や木舟城をテーマとして、福岡歴史民俗資料館で受け継がれた資料と発掘調査による出土品を中心に展示し、古代から中世にかけて、福岡町に住んだ人々の生活や文化に迫ります。

さらに、建物の寄贈から101周年を迎える当館の原点回帰として、福岡町の元学芸員として遺跡発掘調査に携わり、福岡町の埋蔵文化財に対する造詣が深い栗山雅夫氏（現奈良文化財研究所職員）によるギャラリートークを開催します。資料館の開館当初からこれまでのあゆみを振り返るとともに、福岡町の未来への展望について考えるきっかけ作りの場となれば幸いです。



加茂横穴墓群遺物—須恵器【甕】
(福岡歴史民俗資料館蔵)



城ヶ平横穴墓出土
—須恵器はそう
(福岡歴史民俗資料館蔵)



わにぐち
鱈口
(富山県埋蔵文化財センター提供)



がとう
瓦塔 阿弥陀三尊像
(富山県埋蔵文化財センター提供)

対談式ギャラリートーク

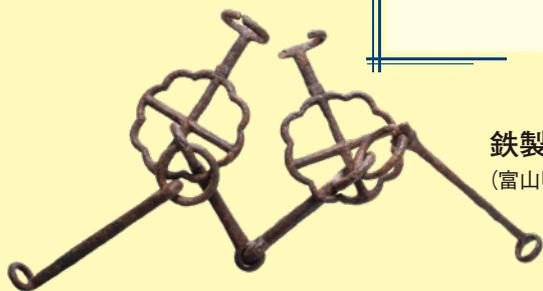
各回先着40名(申込み不要)

第1回 福岡歴史民俗資料館
開館当初から現在を振り返る
10月18日(土) 午後2時~

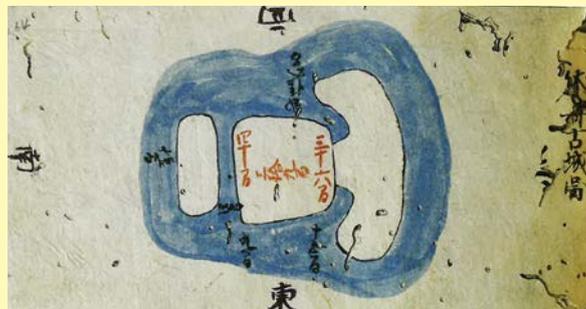
講師：栗山 雅夫 氏
(奈良文化財研究所専門職員)
日和 祐樹 氏
(福岡歴史民俗資料館初代学芸員)

第2回 福岡歴史民俗資料館の今後の展望
11月1日(土) 午後2時~

講師：栗山 雅夫 氏
(奈良文化財研究所専門職員)
仁ヶ竹 亮介 氏
(高岡市立博物館主幹)



くつわ
鉄製の轡
(富山県埋蔵文化財センター提供)



むらむらさだめさくしよくまいこものなりとう
杉野家文書『村々定作食米小物成等
雑記帳』より「木舟古城圖」
(福岡歴史民俗資料館蔵)



【交通のご案内】 あいの風とやま鉄道 福岡駅からタクシー 約10分
能越自動車道 福岡ICから自動車 約10分

高岡市福岡歴史民俗資料館

〒939-0143 高岡市福岡町下向田15
TEL・FAX 0766-64-5602

当館の情報

